

# 貴金属ETF証拠金取引 WEEKLY REPORT

## 2024/02/12号

一般社団法人日本貴金属マーケット協会 池水雄一



【ゴールドマーケットの現状】

## 金利上昇もゴールド堅調、円安で円建て上昇

SPDR Gold Shares円建て価格



ゴールドとドルインデックス



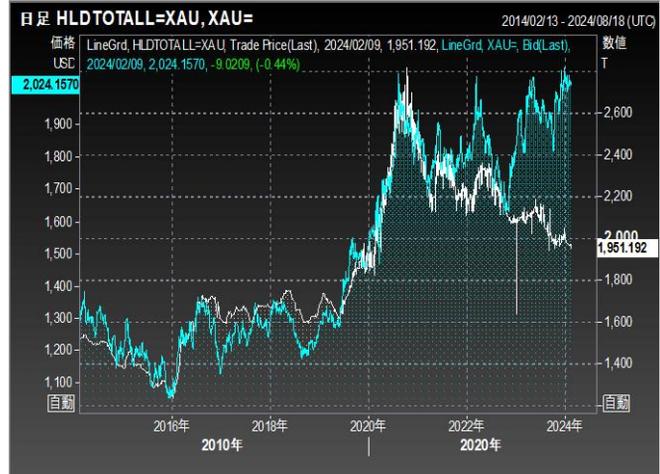
旧正月前のマーケットは静かなマーケットとなりました。前々週の雇用統計そしてその後のパウエル議長の慎重な態度により金利引き下げ低下期待が後退し、長期金利が上昇、4%を大きく越えて金曜日には4.2%へ迫る4.175%で一週間を終えました。ゴールドは長期金利上昇の圧力に頭を抑えられた形となりほぼ2020ドルから2040ドルの狭いレンジ内の動きに終始しましたが、この金利レベルでも2000ドルを割らず、逆にその下値の固さを意識できる一週間でした。このレンジでの動きを抜けるにはやはりFRBの実際の金利下げという動きが必要でしょう。下値は新興国の中央銀行と個人投資家の現物買いに支えられており、それが長期金利の高止まりとのセットで狭いレンジとなっているということです。長期金利がじわりと上がってきていることから、ドルも強含みとなりました。ドル円は日銀副総裁のマイナス金利を解除する場合でも緩和的な金融環境を維持するという見通し発言で149円台半ばまでの円安となっており、150円が目の前に。そしてドル建てゴールドが相変わらずこの狭いレンジにいて、円建てゴールドは昨年12月4日以来の高値9700円台へ上昇しました。ドル円は年初の140円台から150円へと大きく円安へと動き、昨年年末に特に日本の金融機関では今年円高という見方が強く、逆に外資系金融機関が円安の見方をしていたのが印象的でしたが、とりあえず現状では外資系金融機関が正しかったと言えます。米国の金利低下の遅れと、今回の日銀副総裁の発言のように日銀の金利上げの遅れが重なり円高への動きが期待外れとなっているのです。円建てゴールドはドル建てゴールドの堅調と円安への動きにここからもふたたび上昇、歴史的な高値の1万円をトライすることになるのではないのでしょうか。今週は旧正月でアジアの大部分が休みのため静かな一週間になりそうです。

本資料のご利用については、必ず巻末の重要事項（ディスクレーム）をお読み下さい。

## 【マーケット・トピック】

## 「シルバーの現状」

金銀比価が上昇一時91対1。しかし週後半には89台まで下落、Silver Institute CEOがCNBCに出演し、今年のシルバー需要が大きく伸び、シルバー価格は10年以上ぶりの30ドルに上昇するとの見方を披露したこともシルバーの買いにつながったよう。割安レベルが続いており、長期的にはシルバーの上昇の可能性は大きいのでは。



Gold ETF残高とゴールド価格



## 「プラチナの現状」

PGM全体が弱含みの週。最大の需要国である中国が旧正月に入るといことがその背景。前週の最大の話題はプラチナとパラジウムが逆転したこと。この逆転がプラチナの上昇ではなく、両方とも下落、そしてパラジウムの方がより下落したことによることです。両メタルとも900ドル割れのこのレベルは長期的な底値に近いのではないかと。



米長期金利とゴールド



円建てでゴールドとドル円

本資料のご利用については、必ず巻末の重要事項（ディスクリーマー）をお読み下さい。

## 【ディスクレーム（免責条項）】

本レポートは、本取引所が一般社団法人日本貴金属マーケット協会から提供を受けて、公表しているものであり、本レポートの内容に関する一切の権利は、一般社団法人日本貴金属マーケット協会に帰属いたします。本取引所は、本レポートの正確性、完全性、適時性等を保証するものではありません。また、本取引所は、本レポートを用いて行う一切の行為及び本レポートに基づいて被った損害について、何ら責任を負うものではありません。

株式会社東京金融取引所

本レポートは、一般社団法人日本貴金属マーケット協会（以下、弊社）が、投資判断の参考となる情報提供を目的に作成したものです。金融商品売買の勧誘を目的としたものではありません。投資に関する最終決定は、投資家ご自身の判断で行って下さい。本レポートは、弊社が信頼できると判断した情報源からの情報に基づき作成したのですが、情報の正確性、安全性を保証するものではありません。また、本レポートに記載された見解や予測は、本レポート発行時における弊社の判断であり、全部または一部が予告なしに変更されることがあります。本レポートを使用することに生ずるいかなる種類の損失についても、弊社は責任を負いません。本レポートの著作権は、原則として弊社に帰属いたします。本レポートにおいて提供される情報に関して、弊社の承諾を得ずに、当該情報の複製、販売、表示、配布、公表、修正、頒布または営利目的での利用を行う権利を有しません。

【会社名】 一般社団法人日本貴金属マーケット協会（Japan Bullion Market Association）

【所在地】 〒103-0016 東京都中央区日本橋富沢町11-15-503

【URL】 <http://jbma.net>【E-mail】 [info@jbma.net](mailto:info@jbma.net)

## 池水雄一（いけみず・ゆういち）プロフィール

1962年生まれ兵庫県出身。1986年上智大学外国語学部英語学科卒業後、住友商事株式会社入社、その後1990年クレディ・スイス銀行、1992年より三井物産株式会社で貴金属チームリーダーを務める。2006年よりスタンダードバンク東京支店副支店長、2009年に同東京支店で支店長に就任。2019年9月より日本貴金属マーケット協会（JBMA）代表理事に就任。一貫して貴金属ディーリングに従事し、世界各国のプリオン（貴金属）ディーラーでブルース（池水氏のディーラー名）の名を知らない人はいない。

最新情報は  
ツイッターで